



## 夏休みこどものイベント

コレクション展Ⅰ【特集】「動く！美術－動きはどう表現されてきたか－」展関連

# 「おやこ鑑賞会」

■開催日時：2020年8月8日（土）

10：30～12：00

■参加者：こども10名、大人7名

■対象：小学生～高校生とその保護者

■参加費：無料（保護者の方は観覧料400円）

■場所：レクチャールーム、常設展示室

### ■概要

コレクション展をおやこで鑑賞し、お気に入りの作品を見つけたり、発見したことを発表したりしました。

今回のコレクション展は、美術の中の「動き」に注目しており、作品を鑑賞することで、さまざまな動きの表現を見つけました。

### ■1 オリエンテーション

－飯尾学芸員によるレクチャー

最初に展覧会担当の飯尾学芸員が解説を行いました。

「あなたの周りにはどんな動きがありますか？」「何がどう動いていますか？」

動きを表している作品をいくつか紹介しながら、今回のコレクション展についてお話ししました。



### ■こどもの感想

- ・全部ちがっていて、見てるとワクワクしました。
- ・見たことのない絵をいつもとちがう視点で見ることができて面白かったです。
- ・いろいろなものがあってたのしかったです。

### ■保護者の感想

- ・こども達がテーマに沿ってじっくりと絵画や作品を見ていて、とてもよい時間となりました。
- ・初めての美術館だったので、分かりやすいテーマをこどもに作ってくれてよかったです。

※今回の夏休みこどものイベントは、人数を制限するなど密が生じないプログラムを計画した上で、当日対応するスタッフも新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施しました。

### ■2 鑑賞活動①

ミュージアムティーチャーからワークシートの説明と鑑賞のマナーを聞いて展示室へ出発！

展示室には人や動物、自然などの動きを表現した絵や立体作品が展示されています。

さて、お気に入りの作品は見つかるかな？

どんな動きを見つけられるかな？



### ■3 鑑賞活動②

今回は密の状態を避けるため、おやこで鑑賞しました。

気になる作品の前でおやこ並んでじっくり見たり、彫刻作品は色々な角度から作品を見たり、それぞれ熱心に鑑賞していました。

また、ワークシートにも見つけたことや気づいたことをたくさん書いてくれました。



### ■4 鑑賞活動③

展示室は、1階だけではなく2階にもあり、1点ずつじっくり作品を見てみると、少し時間が足りないくらいでした。

各自での鑑賞活動の後は、レクチャールームに戻って、参加者みんなでふりかえりをしました。



「エイヤイルカに見える」「およいでるのかな」  
「とりがつばさを大きく広げてとんでいる」

### ■5 ふりかえり

まず、お気に入りの作品について教えてもらいました。みなさんそれぞれの視点で作品を見てくれていたことが分かりました。ワークシートで紹介していた3点の作品についても、見つけたことや気づいたことなどを共有しました。

左の写真の作品では、「何が描かれているのかな？」「動きを見つけることができたかな？」と、聞いてみました。

### ■まとめ

6月2日（火）のコレクション展再開以来、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関連イベントがすべて休止されていましたが、ようやくイベント再開第一弾として開催することができました。人や動物、風や水や光など自然界のさまざまなものの「動き」がどのように表現されているかに着目して作品を見てもらった今回のイベント、参加者のみなさんがとても熱心に鑑賞されて、担当者も気づかなかった細部の描写までよく観察していたことに驚かされました。美術館での「リアル」な鑑賞、楽しんでいただけましたでしょうか。

（飯尾学芸員）